

令和6年度第2回さいたま市民大学運営委員会

日 時：令和6年10月15日（火）

14時～15時30分

場 所：さいたま市立生涯学習総合センター

10階 多目的ホール

次 第

1 開 会

2 報告事項

（1）前回の議事録について

3 協議事項

（1）令和7年度さいたま市民大学各コース(案)について・・・・・・資料1・2

① 教養Ⅰコース ～ メディカルコース

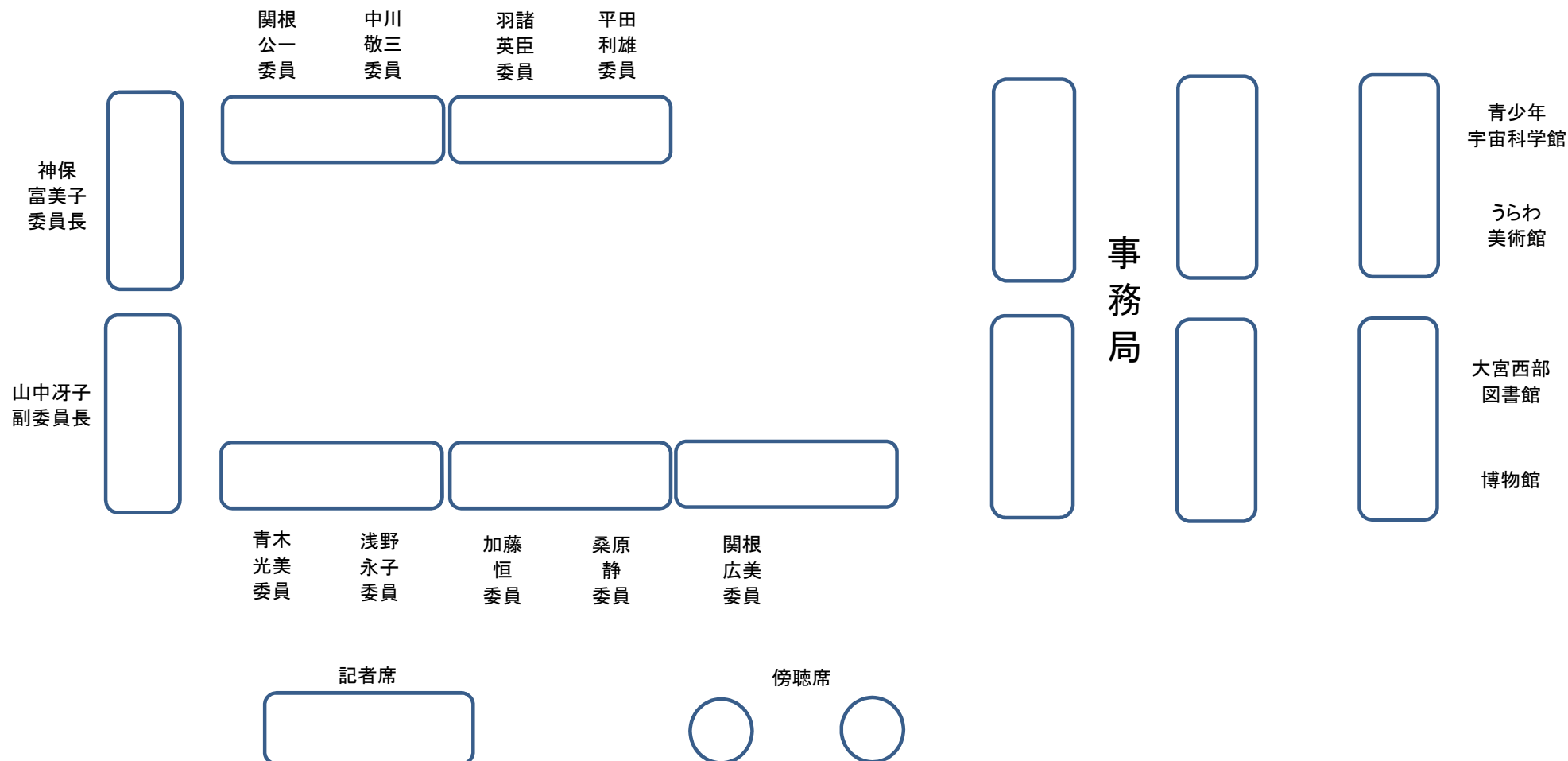
② 市民企画コース ～ パソコンコース

③ 科学コース ～ 歴史コース

4 閉 会

令和6年度第2回さいたま市民大学運営委員会 席次表

令和6年10月15日(火)
14時～15時30分
生涯学習総合センター
10階 多目的ホール



令和6年度第2回さいたま市民大学運営委員会 委員名簿

委員任期: 令和5年7月1日～令和7年6月30日

No.	役 職	氏 名	所属・役職等
1	委員	青木 光美	PRプランナー(共育楽学舎)
2	委員	浅野 永子	公募委員
3	委員	加藤 恒	さいたま市公民館運営審議会委員
4	委員	川又 伸彦	放送大学埼玉学習センター 所長
5	委員	桑原 静	合同会社ババラボ 代表社員
6	委員長	神保 富美子	一般社団法人文果組 代表理事
7	委員	関根 公一	公募委員
8	委員	関根 広美	さいたま市社会教育委員
9	委員	中川 敬三	公募委員
10	委員	羽諸 英臣	さいたま市文化振興事業団 文化芸術振興部長兼事業課長
11	委員	平田 利雄	さいたま商工会議所 議員
12	副委員長	山中 冴子	埼玉大学准教授

令和6年度 第1回さいたま市民大学運営委員会 議事録

1 開催日時

令和6年7月26日（金） 午後2時から午後3時30分まで

2 開催場所

生涯学習総合センター 10階 多目的ホール

3 出席者

〈委員：11名〉

- ① 神保 富美子 委員長
- ② 山中 冴子 副委員長
- ③ 青木 光美 委員
- ④ 浅野 永子 委員
- ⑤ 井上 直也 委員
- ⑥ 加藤 恒 委員
- ⑦ 桑原 静 委員
- ⑧ 関根 公一 委員
- ⑨ 関根 広美 委員
- ⑩ 羽諸 英臣 委員
- ⑪ 平田 利雄 委員

〈事務局：8名〉

生涯学習総合センター

- | | |
|--------------|--------|
| ① 館長 | 岸 聖一 |
| ② 参事兼副館長 | 井出 浩史 |
| ③ 主幹兼事業・企画係長 | 山田 浩行 |
| ④ 事業・企画係主査 | 蜂谷 香織 |
| ⑤ 事業・企画係主査 | 曾根 啓佑 |
| ⑥ 事業・企画係主事 | 小暮 裕貴 |
| ⑦ 社会教育指導員 | 渡邊 京子 |
| ⑧ 社会教育指導員 | 永井 紀美子 |

4 欠席者名

〈委員：1名〉

- ① 中川 敬三 委員

5 報告事項

- (1) 令和5年度さいたま市民大学実施結果について
- (2) 令和6年度さいたま市民大学実施状況について

6 協議事項

- (1) 令和7年度さいたま市民大学各コース（案）について

7 その他

- (1) 運営委員会等のスケジュールについて（予定）

8 公開・非公開の別
公開

9 傍聴者の数
0名

10 報告内容

- (1) 令和5年度さいたま市民大学実施結果について、事務局から資料1を基に説明。

以下、質疑等の内容

関根公一委員	目標として39歳以下の受講者を増やす、というものがあるが、実情は高齢者と小学生が多く、いわゆる現役世代の参加はファイナンシャルコースを除いて少なく感じる。 ファイナンシャル入門編は金曜の夜にオンラインで実施するという工夫があつてこうした世代の参加が多くなっていると思うので、今後、39歳以下の受講者を増やすには、さらに工夫が必要になる。
神保委員長	39歳以下の受講者数と学びや気づきが得られた方の割合、いずれの目標も達成しているのはよかったが、この目標は毎年立てているものか。
事務局	令和2年度に5年分（令和7年度まで）の目標を立てており、毎年立てるものではない。

- (2) 令和6年度さいたま市民大学実施状況について、事務局から資料2を基に画像を用いて説明。

以下、質疑等の内容

加藤委員	市民企画について、団体はプレゼンテーション時に、グループワークを重視した講座内容を提案していたと思うが、それが上手く学びや気づきには結びつかず、一部の受講者からはグループワークについて疑義があつたのは残念に思う。 団体側は振り返りで、今後に生かしていくようなアクションはあつたのか。
------	--

	また市民大学へのフィードバックはあったのか。
事務局	現在、とりまとめたアンケートを団体と共有し、報告書等のやり取りを行っている最中である。今後、委員の皆様にもフィードバックしていきたい。 団体と話す中では、受講者レベルが想定より高く、入門編として講師が設定した内容では満足されなかったのではないかと、といった話があった。 講座の内容に応じてターゲットを厳密に分けないと満足度は上がらないかもしれない。
山中副委員長	講座を受ければ基本的には何か学びや気づきが得られるはずだ。アンケートでは「学びや気づきはありましたか」と同じ聞き方をしているが、いろいろな内容のコースがある中で、その特性が反映された質問の仕方を検討する余地があるのではないかと。 講座ごとに講師と受講者の思いのギャップはありうることで、質問の仕方によって学びや気づきの回答、パーセンテージが変わってくると思う。
神保委員長	令和5年度のファイナンスコースでも、ターゲットと実際の受講者とのギャップはあった。高度で専門的というさいたま市民大学の趣旨と初心者向け講座というターゲティングについては引き続き注意する必要がある。
井上委員	今年度の文学コースは、内容が面白そうなのに人が集まっていないのがもったいないと感じた。人を集めるためには、曜日と場所が重要だと思う。 土日の開催やアクセスしやすい会場設定を検討していく必要がある。

1.1 協議内容

(1) 令和7年度さいたま市民大学各コース（案）について協議。

以下、質疑等の内容

神保委員長	令和6年度と比べて、令和7年度は講座数が増えているのか、減っているのか。
事務局	文学コースと美術コースがそれぞれ1講座になっているため、コース数は同じだが講座数は減っている。
神保委員長	今回の会議ではプレスト的にいろいろ案を出していく形でよいのか。 曜日、時間、場所も考慮しつつ、教養Ⅰ・Ⅱと未定1・2・3について意見を出していくということでのよいのか。
事務局	委員の皆様以案や意見を出していただき、事務局で集約して次回会議までに案をまとめたい。
桑原委員	講座案として、「認知症」と「生成AI」を提案したい。 認知症については、サポーター制度などいろいろあるがまだまだ知られていない。これまでも認知症を予防する講座は多かったが、いざ身近な人が認知症になった時に、家族など受け入れる側はどうしたらよいのか、新しい情報を学べるとよい。 生成AIについて、企業でも活用が進む中、使える人と使えない人の格差なども生じており、その解消には意義があると思う。これからのAI社会と向

	き合い、それを乗り越えるコツなどを学べたらよいと思う。
平田委員	前年度、今年度で、教養ⅠとⅡのどちらかが見込みと違う人数になっている。7年度については、ⅠとⅡで差がないようにしたい。ただ、人数が見込めなくても取り組まなければならないテーマもあるので、集まらなかったから駄目ということではなく、分析をすればよい。
青木委員	39歳以下の受講者を増やすという観点について、教養コースでも積極的にそうしたコースを設けたほうがよいのか、個別のコースで検討すればよいのか。
事務局	39歳以下の受講者数は、市民大学全体としての目標であるので、教養コース・未定コースの枠を問わず、若年層も受講しやすい日時やオンラインも視野に入れて幅広く検討していただきたい。
青木委員	若い方でも参加できる環境づくりは重要で、曜日や時間帯は十分配慮する必要がある。また、今は高齢の方でも仕事をされている方がどんどん増えているので、平日の昼間開催という講座設定では、高齢の方すら参加が見込めなくなってくるのではないかと。講座の曜日や時間帯の検討は確実に必要であり、また、年代に関係なく自分ごととしてとらえられるテーマ設定も重要だと思う。
関根広美委員	認知症をテーマにするなら、「ケアラー」という言葉を入れてみてはどうか。また、市民大学の受講者について、桜区と岩槻区の人が少ないので、地域差なく学んでもらえるように何か方法を考えてはどうか。
加藤委員	ファイナンシャルの講座について、50代までの方と60歳以上の方ではニーズが明らかに異なる。金融関係で言えば、若い世代は資産形成、高齢者は老後の資金といったように求める講座内容が全く変わってくる。ターゲットを絞った講座内容にして、そのターゲット層に合った時間と場所の設定を考えてはどうか。
山中副委員長	ケアラーについても認知症についても、さいたま市としての方針や施策があるので、講座の中で市の施策とつなげていけると、視野が広がり生活の中でも役に立ってよいと思う。 また、講座の実施形式について、高齢者も仕事をしていたり、猛暑で会場まで出てくるのが厳しかったりという状況があると思うので、対面だけでなくハイブリットでの開催なども選べるよう検討するとよい。
浅野委員	大きな災害後の今、特に防災についての講座があるといい。地域としても家庭としても関心があり、様々な方向からのアプローチができるテーマだと思う。 また、世代間ギャップのコミュニケーションというテーマも面白いと思う。話す時はもちろん、連絡する時は電話なのかLINEなのか等、どのコミュニケーションツールを使うのかといった話題を盛り込むのもよいと思う。
山中副委員長	そらエココースについて、「そら」と「エコ」という2つのテーマを混ぜることで、内容の軸が定まらず、今年度の教養Ⅰコースのように満足度に影響が出るのではないかと。両方の内容が受講生にとって満足いくものとなるのか。

神保委員長	「そらエコ」については自分も気になっている。どのような組み合わせをする予定なのか。
事務局	過去に企画の相談をしたことがある航空会社との連携を考えている。当該企業には座学講座と工場見学のプランがあり、実績もあることから、実施内容等詳細はお任せする形になる。
青木委員	各講座の開催方法について、コミュニティーセンターなどを利用したサテライト開催を検討してみてもどうか。先ほど受講者が少ない地域があるという意見があったが、アクセスしにくい地域だけでも試験的にサテライト開催をすることで、近ければ行くのかという点の今後の検証にもなると思う。講座には、同じことに興味を持った人がリアルに集まることで得られる満足感があると思うので、全ての人が自宅等からのオンラインではなく、サテライト開催の選択肢もあるとよいと思う。
加藤委員	講座全般に関して、若年層が参加しやすくするためには託児の選択肢が必要だと思う。民間の託児業者と提携し、費用は受講者負担ということでもよいと思う。
浅野委員	地域ボランティア養成コースに関して、社会福祉協議会との連携も考えられる。ただ、社会福祉協議会が市内各団体と協力して募集している「夏のボランティア体験」は6月から申し込みが始まっていて、人気のものはすぐに定員に達してしまうので、そうした事業面でもインセンティブが得られるような連携ができるとよいと思う。 また、チャレンジスクールのボランティアについても、説明会が各地区で違うので、タイミングを逃すと参加が難しくなる。そういった方々のためにさいたま市民大学が受け皿となり、活動につなぐことができると効果的だと思う。
羽諸委員	さいたまの魅力コースについて、さいたま市には鉄道だけでなく盆栽や漫画、人形もある。そうした内容を盛り込んだ講座を通じてさいたまの魅力を発信していけるとよい。 また、文学コースについて、交通アクセスの問題から、開催場所を図書館に限らず生涯学習総合センターで行うことも有効だと思う。

1 2 その他

令和7年度運営委員会等のスケジュールについて、事務局から資料4を基に説明。

1 3 閉会

3 協議事項（１） 令和7年度 さいたま市民大学各コース（案）について

資料 1

各コース実施予定

	コース名・テーマ	会場	回数	定員	総数	形式	申請	費用	開催時期	合計	講座概要
1	教養Ⅰコース	生涯学習総合センター (大宮区)	3回	90人	270人	対面	システム	1,500円	6月	135,000円	現代社会は経済的・技術的に発展する一方で、「ストレス社会」とも言われています。心の問題にアプローチをする「臨床心理学」の基礎的な知識を学び、心の働きへの理解を深めます。
2	教養Ⅱコース	生涯学習総合センター (大宮区)	3回	90人	270人	対面	システム	1,500円	10月	135,000円	防災、福祉、持続可能性、地域資源などの多面的な観点からまちづくりについて学びます。
3	さいたまの魅力Ⅰコース	鉄道博物館・ 大宮総合車両センター	2回	40人	80人	対面	システム	0円	7～8月 (夏休み)	0円	多くの電車や新幹線が乗り入れる鉄道のまち・大宮で、鉄道博物館と大宮総合車両センターを訪れ、鉄道や電車について体験しながら楽しく学びます。
4	さいたまの魅力Ⅱコース	大宮盆栽美術館 (北区)	2回	40人	80人	対面	システム	1,000円	12月	40,000円	今年、大宮盆栽村が開村100周年を迎えました。さいたま市の伝統産業にも指定されている盆栽の歴史・文化を実際に見学しながら学びます。
5	大人の社会科見学コース	生涯学習総合センター (第1回・大宮区) 日本航空工場(第2回・ 東京都大田区)	2回	60人	120人	対面	システム	1,000円	11月	60,000円	空の仕事、航空機を通じて環境問題や空の安全について学びます。第2回では工場を訪れ、実際に航空機を見学します。
6	メディカルコース	生涯学習総合センター (大宮区)	3回	90人	270人	対面	システム	1,500円	9月	135,000円	認知症の基礎知識や予防策、認知症の方との接し方について学び、理解を深めます。
7	市民企画コース	生涯学習総合センター (大宮区)	5回	60人	300人	対面	システム	2,500円	11～12月	150,000円	高齢者支援の実情、後見制度のポイント、遺言の書き方などを通じて、老後の生活をきちんと設計しておくことの大切さを学びます。
8	地域ボランティア養成コース	生涯学習総合センター (大宮区)	4回	30人	120人	対面	システム	2,000円	7月	60,000円	公民館等での日本語学習を支援するボランティアを養成します。
9	生成AIコース	生涯学習総合センター (大宮区)	1回	100人	100人	オンライン	システム	0円	7月	0円	生成AIの基本概念と応用方法を学び、日常生活やビジネスに活用できるスキルを身につけることを目指します。
10	ITスキルコース	生涯学習総合センター (大宮区)	1回	20人	20人	対面	システム	1,500円	8月	30,000円	グラフィックデザインツール「Canva(キャンバ)」の使い方を学び、自分好みのグラフィックをデザインしてみましょう。
11	プログラミングコース	生涯学習総合センター (大宮区)	4回	各講座20人	80人	対面	システム	0円	8月	0円	小学生を対象に、スクラッチを使ってプログラミングを行い、論理的思考を学びます。 ※4年生2回、5・6年生2回で計4回を想定
12	パソコンコース	生涯学習総合センター (大宮区)	40回	各講座20人	800人	対面	システム	3,000円	通年	600,000円	Word2021,Excel2021,Power Point2021について学びます。 (10講座×4回＝40回を想定) 初心者6講座、応用2講座(ワード、エクセル1講座ずつ)、パワーポイント2講座
13	科学コース	宇宙劇場 (大宮区)	3回	12人	36人	対面	システム	0円	9月	0円	さいたま市宇宙劇場のプラネタリウムドームを使って、プラネタリウム解説員の仕事やプラネタリウム機材の操作を体験！ 発表会では実際に解説員になりきって、星や星座について解説します。プラネタリウム解説員体験を通して、宇宙についてもっと詳しくなりましょう。
14	美術コース	生涯学習総合センター (大宮区)	2回	70人	140人	対面	システム	1,000円	5月	70,000円	作品はどうやって見たらいい？写真は撮っていい？美術館はなぜ寒い？美術展鑑賞にまつわる素朴な疑問や困りごとはありませんか？開催中の「フランス近代絵画の巨匠たち」展を例に、美術館や展覧会の楽しみ方を、講座とワークショップを通してお伝えします。
15	文学コース	大宮西部図書館 (北区)	3回	70人	210人	対面	システム	1,500円	6月	105,000円	明治維新以降の文化的な枠組みは、実はその多くが江戸時代に準備されていました。竹中朗氏・古賀弘幸氏、両氏共通のテーマとして、江戸時代に特徴的な文化の営みを、時代を横断して考えます。
16	歴史コース	生涯学習総合センター (大宮区)	5回	90人	450人	対面	システム	2,500円	10～11月	225,000円	さいたま市に現在まで伝えられている、様々な歴史資料とその分析を通して浮かび上がる、さいたま市の個性について考えます。
合 計			83回	1,102人	3,346人					1,745,000円	

1

コース名	教養Ⅰコース 〔全3回〕	開催日時	6月の平日 14時～16時
演 題	臨床心理学の扉を開く:心の働きを学ぶ		
概 要	現代社会は経済的・技術的に発展する一方で、「ストレス社会」とも言われています。心の問題にアプローチをする「臨床心理学」の基礎的な知識を学び、心の働きへの理解を深めます。		
対象 ターゲット層	臨床心理学を学び始めたい市民等(どなたでも)	定 員	90人
内 容	・臨床心理学とは ・心の働きについて ・精神病理について ・心理療法について		

2

コース名	教養Ⅱコース 〔全3回〕	開催日時	10月の平日 14時～16時
演 題	住み続けたいまちづくりを考える		
概 要	防災、福祉、持続可能性、地域資源などの多面的な観点からまちづくりについて学びます。		
対象 ターゲット層	まちづくりについて知識・教養を身につけたい市民等(どなたでも)	定 員	90人
内 容	・災害リスクをふまえたまちづくり ・多様な人々が共生するまちづくり ・持続可能なまちづくり ・地域資源を活用したまちづくり		

3

コース名	さいたまの魅力Ⅰコース 〔全2回〕	開催日時	7月下旬～8月の平日 10時～12時、 13時30分～15時00分
演 題	【夏休み特別講座】鉄道を学ぼう！車両を楽しもう！		
概 要	多くの電車や新幹線が乗り入れる鉄道のまち・大宮で、鉄道博物館と大宮総合車両センターを訪れ、鉄道や電車について体験しながら楽しく学びます。		
対象 ターゲット層	小学生と保護者(保護者1人につき小学生2人まで) ※令和6年度のさいたまの魅力コース受講者を除く	定 員	40人 (同伴の保護者を含みます。)
内 容	・鉄道の歴史や仕組みについて ・車両に関する知識や点検整備の方法について		

4

コース名	さいたまの魅力Ⅱコース 〔全2回〕	開催日時	12月の平日 10時～11時30分
演 題	大宮盆栽村開村100周年！盆栽の魅力を学ぶ		
概 要	今年、大宮盆栽村が開村100周年を迎えました。さいたま市の伝統産業にも指定されている盆栽の歴史・文化を実際に見学しながら学びます。		
対象 ターゲット層	盆栽について知識・教養を身につけたい市民等(どなたでも)	定 員	40人
内 容	・盆栽の魅力とは ・盆栽文化について ・盆栽を取り巻く伝統技芸について		

5

コース名	大人の社会科見学コース 〔全2回〕	開催日時	11月の平日 時間未定
演 題	空の仕事と環境問題を学ぶ(環境講座&工場見学)		
概 要	空の仕事、航空機を通じて環境問題や空の安全について学びます。第2回では工場を訪れ、実際に航空機を見学します。		
対象 ターゲット層	空の仕事や航空機について知識・教養を身につけたい 市民等(どなたでも)	定 員	60人
内 容	・航空機運航について ・安心、安全への取り組み ・地球環境の変化 ・環境問題への取り組み		

6

コース名	メディカルコース 〔全3回〕	開催日時	9月の平日 14時～15時30分
演 題	「認知症」を知る、学ぶ、理解する		
概 要	認知症の基礎知識や予防策、認知症の方との接し方について学び、理解を深めます。		
対象 ターゲット層	認知症に関する知識・理解を深めたい市民等(どなたでも)	定 員	90人
内 容	・認知症の基礎知識 ・予防策 ・認知症の方との接し方 ・ケアラーについて		

7

コース名	市民企画コース 〔全5回〕	開催日時	11月～12月の平日 13時30分～15時30分
演 題	最期まで自分らしく生きたい！絶対後悔しないための備え方講座 ～認知症になる前に遺言・エンディングノートを作ろう～		
概 要	高齢者支援の実情、後見制度のポイント、遺言の書き方などを通じて、老後の生活をきちんと設計しておくことの大切さを学びます。		
対象 ターゲット層	相続や遺言に関する知識・教養を身に着けたい市民等 (どなたでも)	定 員	60人
内 容	・認知症対策、高齢者支援と地域連携 ・老後の暮らし、在宅施設の選び方 ・後見制度の基礎知識 ・法定相続分、法定相続人、遺留分 ・遺言の要件、書き方、付言事項		

8

コース名	地域ボランティア養成コース 〔全4回〕	開催日時	7月の平日 14時～16時
演 題	日本語ボランティア養成講座		
概 要	公民館等での日本語学習を支援するボランティアを養成します。		
対象 ターゲット層	公民館等で日本語ボランティアとして活動したい市民等 (どなたでも)	定 員	30人
内 容	・さいたま市における外国人の状況 ・日本語ボランティアの活動 ・やさしい日本語 ・外国語としての日本語 ・日本語ボランティア団体の紹介 ※資格が取得できる講座ではありません		

9

コース名	生成 AI コース 〔全1回〕	開催日時	7月の平日 19時～20時30分
演 題	生成 AI で広がる可能性 便利な活用方法を学ぶ		
概 要	生成 AI の基本概念と応用方法を学び、日常生活やビジネスに活用できるスキルを身につけることを目指します。		
対象 ターゲット層	生成 AI に関する知識・理解を深めたい市民等(どなたでも)※39歳以下優先	定 員	100人
内 容	・生成 AI の仕組み ・生成 AI でできること、できないこと ・日常での活用方法 ・ビジネスでの活用方法 ※オンラインでの実施を予定		

10

コース名	IT スキルコース 〔全1回〕	開催日時	8月の平日 9時～16時
演 題	手軽に作成！Canva でグラフィックデザイン		
概 要	グラフィックデザインツール「Canva(キャンバ)」の使い方を学び、自分好みのグラフィックをデザインしてみましょう。		
対象 ターゲット層	グラフィックデザインツールについて学びたい市民等 ※39歳以下優先 ※令和6年度の IT スキルコース受講者を除く	定 員	20人
内 容	・基本操作 ・テンプレートの探し方 ・テンプレートのカスタマイズ ・チラシ作成 ・動画作成		

11

コース名	プログラミングコース 〔全2回×2講座〕	開催日時	8月の平日 9時30分～12時30分
演 題	【夏休み特別講座】 小学生がスクラッチを使ってプログラミングを学ぶ		
概 要	スクラッチを使ってプログラミングを行い、論理的思考を学びます。 (OS:Windows11 Soft:Microsoft Office 2021)		
対象 ターゲット層	全回出席可能な小学4～6年生 (①4年生対象、②5・6年生対象) ※令和6年度 of プログラミングコースの受講者を除く	定 員	40人 (各回20人×2講座)
内 容	・スクラッチの基本操作 ・プログラミングの基礎 ・アニメーションやゲームを作ってみよう		

12-1

コース名	パソコンコース Word&Excel(初心者) 〔全4回×6講座〕	開催日時	5月・6月・7月・10月・11月・1月 9時30分～12時30分 または13時30分～16時30分
演 題	初心者のための Word2021&Excel2021 を学ぶ		
概 要	今や生活に欠かせないパソコンにおいて、レベルにあった講座を選択し、パソコンスキルをアップします。〔OS:Windows11 Soft:Microsoft Office2021〕		
対象 ターゲット層	パソコンスキルアップを目指す市民等(マウス操作、文字入力等の基本操作ができる方) ※令和6・7年度 of 同講座受講者を除く	定 員	各20人×6講座 (計 120人)
内 容	・基礎から仕事や暮らしに役立つ Word、Excel を学ぶ 〔Word〕表を含む文書作成、ワードアート・画像挿入 〔Excel〕データ入力、関数、グラフ作成、データベース作成		

12-2

コース名	パソコンコース Word&Excel(応用) 〔全4回×2講座〕	開催日時	9月・12月 9時30分～12時30分 または13時30分～16時30分
演 題	中級者のための Word2021&Excel2021 を学ぶ		
概 要	今や生活に欠かせないパソコンにおいて、レベルにあった講座を選択し、パソコンスキルをアップします。〔OS:Windows11 Soft:Microsoft Office2021〕		
対象 ターゲット層	パソコンスキルアップを目指す市民等 (Word、Excel の基本操作ができる方) ※39歳以下優先	定 員	各20人×2講座 (計40人)
内 容	・実務に役立つ Word、Excel を学ぶ 〔Word〕図形や写真を使ったチラシの作成、差し込み印刷で宛名ラベルの作成、長文での表紙・目次の作成、Excel データの挿入などを学ぶ 〔Excel〕よく利用する関数、条件書式、入力の規制、複合グラフやピボットテーブルの利用、マクロ記録の利用、ブック間の集計などを学ぶ		

12-3

コース名	パソコンコース PowerPoint(初級) 〔全4回×2講座〕	開催日時	9月・2月 9時30分～12時30分 または13時30分～16時30分
演 題	PowerPoint2021 基礎(初級)を学ぶ		
概 要	今や生活に欠かせないパソコンにおいて、レベルにあった講座を選択し、パソコンスキルをアップします。〔OS:Windows11 Soft:Microsoft Office2021〕		
対象 ターゲット層	パソコンスキルアップを目指す市民等 (Word の基本操作ができる方)	定 員	各20人×2講座 (計40人)
内 容	・プレゼンテーションに必要な知識、PowerPoint を使ったスライドの作成及びプレゼンテーションの機能を学ぶ		

13

コース名	科学コース 〔全3回〕	開催日時	9月の日曜日 18時～20時 または18時30分～20時30分
演 題	プラネタリウム解説員になろう☆		
概 要	さいたま市宇宙劇場のプラネタリウムドームを使って、プラネタリウム解説員の仕事やプラネタリウム機材の操作を体験！ 発表会では実際に解説員になりきって、星や星座について解説します。プラネタリウム解説員体験を通して、宇宙についてもっと詳しくなりましょう。		
対象 ターゲット層	小学3年生～中学生	定 員	12人
内 容	・プラネタリウム解説員の仕事内容等を紹介します。 ・発表に向けて役割分担を決めます。 ・自分の担当のナレーション練習やボタン操作の練習などを行います。 ・発表会のリハーサルを行います。 ・プラネタリウム機器及びドームを使用し、発表会を行います。		

14

コース名	美術コース 〔全2回〕	開催日時	5月下旬の平日 14時～16時
演 題	ちょっと差がつく美術展覧会の楽しみ方「フランス近代絵画の巨匠たち」		
概 要	作品はどうやって見たらいい？写真は撮っていい？美術館はなぜ寒い？美術展鑑賞にまつわる素朴な疑問や困りごとはありませんか？開催中の「フランス近代絵画の巨匠たち」展を例に、美術館や展覧会の楽しみ方を、講座とワークショップを通してお伝えします。		
対象 ターゲット層	美術館ライト～ミドルユーザー（どなたでも）	定 員	70 人
内 容	・講座「すぐに実践できる展覧会鑑賞のコツ」 （美術館でのマナー、お勧めの服装や持ち物などの紹介） ・ワークショップ「作品と対話する、大人の絵画鑑賞」 （作品と向き合い、感じたことや考えたことを言葉にする鑑賞の体験）		

15

コース名	文学コース 〔全3回〕	開催日時	6月の平日 14時～16時
演題	時代劇ではわからない江戸の文化——文学と思想／文字とメディア		
概要	明治維新以降の文化的な枠組みは、実はその多くが江戸時代に準備されていました。竹中朗氏・古賀弘幸氏、両氏共通のテーマとして、江戸時代に特徴的な文化の営みを、時代を横断して考えます。		
対象 ターゲット層	文学について学びたい市民等(どなたでも)	定員	70人
内容	・第1回……竹中朗氏(文学・思想について) ・第2回……古賀弘幸氏(文字・メディアについて) ・第3回……古賀弘幸氏(文字・メディアについて)		

16

コース名	歴史コース 〔全5回〕	開催日時	10月～11月の毎週水曜日 14時～16時
演題	歴史資料からさいたま市の個性を考える 近世編(その2)		
概要	さいたま市に現在まで伝えられている、様々な歴史資料とその分析を通して浮かび上がる、さいたま市の個性について考える。		
対象 ターゲット層	さいたま市の歴史について学びたい市民など	定員	90人
内容	・見沼通船と舟運 ・商品生産の発達と流通 ・市域の村方騒動 ・寺子屋と私塾 ・市域の庶民信仰		